



石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校
NO.11 令和6年3月15日
発行者：校長 久保田 昌之

新しい一歩を踏み出そう



校庭の桜のつぼみもふくらみ、春の日差しがまぶしく感じられる頃になりました。今年度も終わりに近づき、子どもたちの健やかな成長を改めて感じています。

卒業・進級を前にして、田中久人さんの著書『きっと明日はいい日になる』より、素敵な名言を紹介します。

何も行動せずに 上手くいく人はいなくて
不満ばかり言って 幸せな人もいなくて
言い訳ばかりして 成功する人もいない
別れがあるから 出会える人がいて
失敗したからこそ 学べたことがあり
苦勞したからこそ 見つけられる道がある
誰でも辛いときもあれば 不安なときもある
迷いながらも 自分らしく生きること
『きっと明日はいい日になる』田中久人著(PHP 研究所)

私たちは、一人一人素敵な個性をもって生きています。他人では、絶対にまねのできない大切な宝物です。新しい学校、新しい学年で、石海っ子が個性の花を咲かせ、自分らしく輝いて生きていくことを願っています。

本年度最後の校報となりました。保護者の皆様、地域の皆様、石海小学校の教育活動に対し温かいご支援・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本年度最後の校報となりました。保護者の皆様、地域の皆様、石海小学校の教育活動に対し温かいご支援・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

できるようになったよ!

今年度最後の授業参観並びに学級懇談を行いました。お忙しい中多数の保護者の皆様にご来校いただき誠にありがとうございました。子どもたちは、「できるようになったこと」「『いわみ』の時間に学習したこと」「将来の夢」等、自分たちが学び成長した姿を自信をもって発表や表現をすることができました。



2年生の発表会

大豆発表会

3年生は、「いわみ」の時間に大豆について学習を積み重ねてきました。そこで、お世話になった「みのり会」「太子加工合同会社」の皆様と2年生児童を招待して、「大豆発表会」を行いました。

大豆の育て方、収穫、みそ作り、豆腐作り等のグループに分かれ、スライド、歌、劇等で発表しました。発表にタブレットを活用するなど様々な工夫が見られました。



おじちゃん、おばあちゃんありがとう-昔あそび体験

1年生は、地域のおじちゃん、おばあちゃんをゲストティーチャーとしてお招きして、昔遊び体験を行いました。



けん玉に挑戦

た。羽根つき、こま、けん玉、あやとり、お手玉の5グループに分かれて、順に体験していきました。

1年生の児童がうまくできなくて困っていると、ゲストティーチャーの皆様が、やさしくわかりやすく教えてくださる姿があちこちで見られ、ほっこりと温かい雰囲気にもまれていました。



ベンチを新たに1基増設

資源回収やりサイクル活動の収益金で、藤棚下にベンチを設置していただきました。このベンチは、休み時間等に子どもたちの憩いの場となっています。PTAや地域の皆様、ご協力ありがとうございました。

6年生を送る会

5年生が中心となって、全校で「6年生を送る会」を開催しました。各学年ごとに、劇や歌等の出し物をしたり、プレゼントを贈ったりしました。6年生がサプライズで、劇と「ありがとうムービー」を披露した後、手作り雑巾をプレゼントしてくれました。6年生への感謝の思いとやさしさがいっぱいあふれた素晴らしい時間となりました。



***** 教室の窓 *****
春を思わせる暖かい日も増えてきた今日この頃です。朝の学校周辺のごみ拾い中も春の訪れを感じることも増えてきました。しかし、晴れの日も雨の日もごみを拾っても次の日にはまた違うゴミが落ちています。
石海っ子には“拾う人になっても、捨てる人にはならない”で欲しいなど思いながら歩いています。桜のつぼみが膨らむのと同様に新学年に向けて大きな夢、明るい希望を膨らませると同時に彼らの長所である「素直で優しく明るい石海っ子」を更にどんどん伸ばして成長して欲しいと思っています。 〈文責：教頭 長谷川 大輔〉